



令和3年第3回定例会

令和3年第3回定例会は、9月7日から15日までの9日間の会期で行われました。

今定例会では、村長から人事案件、専決処分、条例改正、補正予算、令和2年度決算認定など18議案が提出されました。審議の結果、諮問については適任と認め、その他の議案については原案のとおり承認・可決・認定されました。

また、議員からは意見書3件が提出され、原案のとおり可決されました。

令和2年度美浦村決算 議会が7会計をチェックし認定

令和2年度各会計の決算認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、慎重な審査を行い、7会計すべてが認定すべきとの結論にいたりました。

会計名	歳入(収入)		歳出(支出)		差引額
		前年比		前年比	
一般会計	88億3,811万9千円	140.8%	83億230万7千円	140.3%	5億3,581万3千円
国民健康保険特別会計	17億2,043万6千円	92.5%	16億5,574万円	92.2%	6,469万7千円
介護保険特別会計	13億1,426万5千円	104.2%	12億4,893万円	101.2%	6,533万5千円
後期高齢者医療特別会計	1億7,121万4千円	114.2%	1億7,054万円	114.6%	67万4千円

【企業会計】

水道事業会計	収益的	5億5,480万1千円	101.7%	5億4,025万円	99.2%	1,455万2千円
	資本的	251万9千円	128.3%	7,908万5千円	99.5%	△7,656万6千円
下水道事業会計	収益的	8億5,717万8千円	皆増	8億8,335万2千円	皆増	△2,617万4千円
	資本的	4億719万2千円	皆増	6億7,924万1千円	皆増	△2億7,204万9千円
電気事業会計	収益的	1億929万7千円	101.4%	5,007万6千円	100.8%	5,922万1千円
	資本的	0円	—	5,082万5千円	100.0%	△5,082万5千円

【7会計の合計】

合計	139億7,502万2千円	136億6,034万5千円	3億1,467万7千円
----	---------------	---------------	-------------

※数値は端数を調整しているため、差引額および合計が一致しない場合があります。
「皆増」は令和2年度新規会計のため前年度に数値がなく全額増加したものです。

監査委員の決算審査意見

「第7次美浦村総合計画」の策定により、今後の美浦村の目指す方向性が決まりました。住民人口の減少・流出の解消は困難ではありますが、基本計画に基づき、村政の益々の発展を願います。

監査委員 椎名利夫
監査委員 岡沢 清

令和3年7月28日から30日の3日間審査を行い、各会計の決算における計数は正確であり、予算執行状況についても適正なものと認めました。

《意見》

◎一般会計

①既に目的を果たした事業や、効果が期待できない事業は廃止の方向で検討すること。

②新規補助事業については、自主財源、実施後の運営費等を十分考慮すること。また、起債を伴う新規事業に

ついては、将来の財政負担も考慮し、村債残高の縮減に努めること。

③各種団体や協議会等について、その必要性、事業内容、補助金額等を検討すること。

④新たな統合小学校の建設が決定され、建設地が美浦中学校内に決まりました。今後は設計や建設資金の確保に向けての協議が開始されます。統合小学校建設は、「子どもの健やかな成長を育む村づくり」を体現するもので大いに期待している。なお、建設後の旧3校の利用方法についても検討すること。

⑤納税の公平性、財源確保の観点からも、引き続き滞納対策に努めること。

◎国民健康保険特別会計

滞納額の徴収、執行停止の判断及び不能欠損処理を継続して実施すること、現年度徴収対策を講じること。また、健康寿命を延ばすことが、医療費抑制に直結します。今後

は高齢者だけでなく、中年層に向けた健康づくりを推進するなど、保険給付費の抑制に努めること。

◎介護保険特別会計

より充実した介護予防対策を講じるよう期待している。このことが、住み慣れた場所でいつまでも明るく健康な生活を送ることとなり、医療費や介護給付費の抑制につながるものと考えます。

◎後期高齢者医療特別会計

税金の時効5年に対し、後期高齢者医療保険料の時効は2年と短いため、早急の対応が必要。引続き財産調査等を実施し滞納対策を行うこと。

◎水道事業会計

管理経費の削減や使用料の収入未済額の縮減を図っていただいておりますが、施設等の修繕等も年々増加しており、厳しい状況になっております。償還財源の確保に努め、引き続き自主財源で起債を償還できるように願います。

また、水は生活、職場等に直結しています。今後とも安定供給に努めるようお願いいたします。

◎下水道事業会計

長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、施設全体を対象とした施設管理を最適化するストックマネジメントの策定を早急に実施し、財源の確保に努めるよう希望いたします。

◎電気事業会計

電気事業は、今や村の貴重な財源として期待をされておりますが、太陽光施設の突発的な修繕や交換なども追々発生すると考えられます。引き続き、手を緩めることなく施設や周囲の管理について万全を期してください。





補正予算

補正予算を可決

今回の補正予算は、当初予算に組み込むことができなかったもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。

会計名	補正額	予算総額
一般会計 ※議案第1号・第6号の合算額	5億5,607万7千円	64億7,449万3千円
国民健康保険特別会計	6,672万8千円	17億8,472万8千円
介護保険特別会計	6,383万円	14億1,583万円
後期高齢者医療特別会計	87万3千円	1億7,547万3千円

【企業会計】

会計名			補正額	予算総額
水道事業会計	収益的	支出	1,947万円	5億5,193万3千円
下水道事業会計	収益的	収入	164万1千円	8億6,653万3千円
		支出	△129万2千円	8億5,948万8千円
	資本的	支出	△76万6千円	9億5,861万2千円

人権擁護委員

本年12月31日をもって任期満了となる、浅野重人氏(土浦)の同委員への再任について、適任と認め答申しました。

請 願

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願・・・採択

【請願者】

茨城県教職員組合

執行委員長 杉山繁

ほか42名

【紹介議員】 山崎幸子

【要旨】 学校現場では、解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。このため、次の措置が講じられるよう強く要請する。

・ 中学校、高等学校での35人学級を早急に実施。また、さらなる少人数学級について検討すること。

・ 加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。

・ 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教

育費国庫負担制度を堅持すること。

【意見書提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

◆新型コロナ感染防止対策の慎重な施策を求める請願・・・不採択

【請願者】 樋口明 氏

【紹介議員】 岡沢清

【要旨】 新型コロナウィルスによる感染爆発は国内外で大きな影響を及び、経済活動や国民生活に深刻な影響を及ぼしている。この間、政府が進めてきた感染防止策は矛盾と誤りがあると指摘する。このため、次の点について要望する。

・ 若年者への新型コロナワクチン接種に関する慎重な意見表明の情報提供を行うこと。

・ ワクチンパスポートの国内利用による人権侵害の防止のため、ワクチンパスポートの国内利用について、今後とも措置されないこと。

議員提案 意見書

◆コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

【要旨】 新型コロナウィルスの感染拡大は、経済的・社会的影響を及ぼしており、地方財政は厳しい状況に直面している。よって、国において、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なし寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること等を強く要望する。

【審議結果】 可決

【意見書提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣

◆オンライン本会議の実現に必要なとなる地方自治法改正を求める意見書

【要旨】 新型コロナウィルス感染症拡大に伴い、相当数の議員が隔離された場合においても、急を要する議案の審議、議決が求められる事態が、現実のものとして想定されている。こうした非常時において定足数を満たす人数の議員が議場（招集場所）に参集できない状態でも、議案審議、表決などの議会運営方法が確立されていないければ、本会議を開くことができず、議決機関として村民の期待に応えることはできない。よって、国においては、非常時には地方議会の判断で、本会議運営をオンライン会議などの手段による遠隔審議・議決を可能とするよう、地方自治法の改正を強く要請する。

【審議結果】 可決

【意見書提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議場内の工事を実施しました

議員席の配置変更及びマイクの移設

議員定数の削除などで使われていなかった席を利用して、議員同士の距離を十分に保つ配置変更をし、合わせてマイクを移設しました。



飛沫防止アクリル板の設置

発言する機会の多い「議長席」、「質問者席」、「演台」に、飛沫防止のためのアクリル板を設置しました。



◆◆◆ その他の議案と審議内容 ◆◆◆

区分	議案	議案内容
条例改正	美浦村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	美浦村総合計画検証委員会を新たに設置し、「美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員」を「美浦村総合計画検証委員会委員」に変更するための改正。
	美浦村手数料徴収条例の一部を改正する条例	「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正により、個人番号カードの再交付に係る手数料の徴収事務が市区町村長に委託して行う形に改められたことに伴う所要の改正。
その他	村道路線の認定について	国道125号バイパスが完成し、供用を開始した際に、本村に移管されることになる国道125号上の3路線を村道として認定するもの。
	損害賠償に関する和解について	東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する費用の損害賠償請求のうち、東京電力ホールディングス株式会社が賠償に応じていない平成23年度、平成24年度の費用について原子力損害賠償紛争解決センターにあっせんの申立てを行ったところ、和解案の提示があったことに対し、議会の議決を求めるもの。 【和解金】 110,000円

令和3年第3回定例会議案・審議結果一覧

会期：令和3年9月7日～9月15日

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名												
			賛成	反対	下村宏	小泉嘉忠	北出攻	松村広志	葉梨公一	塚本光司	岡沢清	飯田洋司	山崎幸子	林昌子	小泉輝忠	沼崎光芳	
諮問1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案1号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度美浦村一般会計補正予算(第3号))	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	村道路線の認定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案3号	美浦村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案4号	美浦村手数料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案5号	損害賠償に関する和解について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案6号	令和3年度美浦村一般会計補正予算(第4号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案7号	令和3年度美浦村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案8号	令和3年度美浦村介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案9号	令和3年度美浦村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案10号	令和3年度美浦村水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案11号	令和3年度美浦村下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案12号	令和2年度美浦村一般会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案13号	令和2年度美浦村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案14号	令和2年度美浦村介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案15号	令和2年度美浦村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案16号	令和2年度美浦村水道事業会計決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案17号	令和2年度美浦村下水道事業会計決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案18号	令和2年度美浦村電気事業会計剰余金の処分及び決算認定の件	可決及び認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採択	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2号	新型コロナウイルス感染防止対策の慎重な施策を求める請願	不採択	1	10	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×
発委1号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委3号	オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(下村議員)は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席